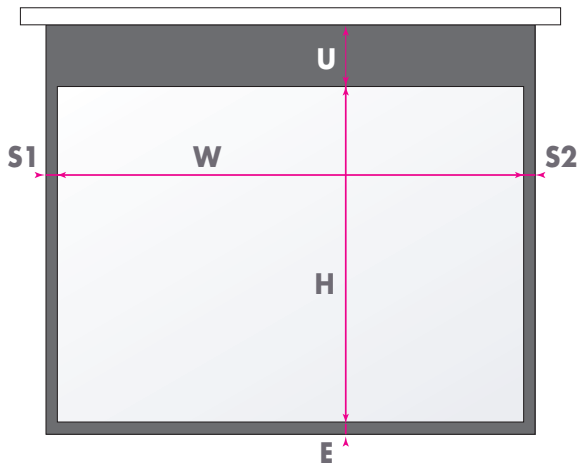


スクリーン選定のポイント

スクリーンサイズについて



スクリーン イメージサイズ (W×H)

映像を投影する部分をイメージサイズと呼んでいます。通常大きさを示す場合は、このイメージサイズのことを指します。

スクリーン 黒マスクサイズ

光を吸収させる、スクリーンイメージ周囲の黒い部分のことを黒マスクといいます。黒マスクサイズ(図のU,S1,S2,E)は型式やスクリーンサイズによって異なります。

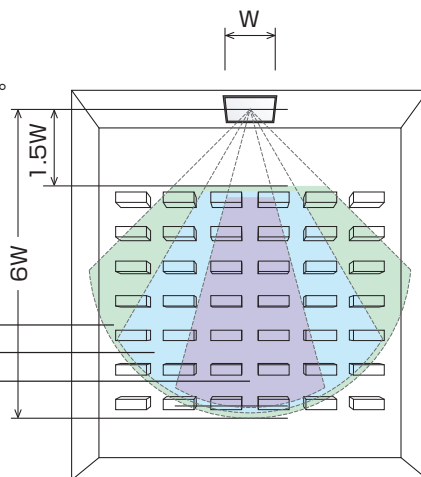
中でも図のUの部分は「上黒(うわぐろ)」といい、この高さによってスクリーンを使用する際のスクリーンイメージの高さが決定されます。設置する部屋の状況に合わせてオーダーメイドが可能です。

スクリーンサイズの決め方

スクリーンサイズは、講義やプレゼンテーションを受ける視聴者の位置やスクリーン生地と密接に関わっています。通常スクリーンサイズを選ぶときの目安は、右図のように視覚位置がスクリーンの横幅(W)の1.5倍から6倍程度の範囲になるようにスクリーンサイズを選びます。

【スクリーン生地】

- 拡散型(ホワイト)
- 反射型(パール)
- 回帰型(ビーズ)



水平適視範囲(ハーフゲイン)

反射特性の違いにより、水平方向での適視範囲も大きく変化します。視野角ともいわれますが、スクリーン適視範囲は通常、スクリーンゲイン最大値の1/2の明るさになる角度の範囲で表されます。(ハーフゲイン)

プロジェクターの入射角と視聴位置によっては、スクリーン生地の特性を生かした画像が得られない場合があります。

スクリーンアスペクト比(画面横縦比)

スクリーンサイズはタイプによって横縦の比率が変わります。

NTSCタイプ(横縦比率4:3)[旧作映画]や、HDタイプ(横縦比率16:9)[ハイビジョン]などです。

図を参考に、目的にあった比率のものをお選びください。

本カタログ掲載の規格品はNTSCはV、HDはH、WXGAはWで型式を表しています。

- OHP・スライド ————— 1:1
- NTSC(4:3スタンダード) ——— 1.33:1
- ビスタ(5:3ヨーロッパ) ——— 1.66:1
- HD(16:9ハイビジョン) ——— 1.77:1
- ビスタ(アメリカ) ————— 1.85:1
- 70mm ————— 2.18:1
- シネスコ ————— 2.35:1
- WXGA(16:10) ————— 1.6:1

